

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 日本紙パルプ商事株式会社
 コード番号 8032 URL <http://www.kamipa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

(氏名) 松谷 克
 (氏名) 勝田 千尋
 配当支払開始予定日

TEL 03-3270-1311
 平成21年12月1日

(百万円未満四捨五入)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	204,826	△19.6	1,901	△46.5	2,314	△36.6	1,539	△28.6
21年3月期第2四半期	254,630	—	3,554	—	3,647	—	2,156	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	10.57	10.04
21年3月期第2四半期	14.82	14.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	236,925	65,098	27.0	437.05
21年3月期	233,512	62,289	26.2	421.26

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 63,903百万円 21年3月期 61,272百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年3月期	—	5.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	445,000	△6.5	5,400	10.5	5,200	9.7	3,000	△8.7	20.63

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	150,215,512株	21年3月期	149,421,642株
---------------------	-------------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	4,001,449株	21年3月期	3,972,036株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	145,562,984株	21年3月期第2四半期	145,472,678株
----------------------	-------------	--------------	-------------	--------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出・生産の持ち直しと公共投資の増加により景気に下げ止まり感がありましたが、設備投資の減少、雇用情勢の悪化により依然として厳しい状況にありました。紙パルプ業界におきましては、紙、板紙ともに国内需要の低迷を反映して、全体として低調に推移致しました。

このような状況のもと、当社グループは業績の向上を目指し、取引先との関係強化を図るとともに緊急対策として経費削減策を実践してまいりましたものの、当第2四半期連結累計期間における売上高は、前年同四半期比19.6%減の2,048億円となりました。利益面では、営業利益は46.5%減の19億1百万円に、経常利益は36.6%減の23億1千4百万円に、四半期純利益は28.6%減の15億3千9百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に対して、売上債権が減少しましたが、連結子会社(株)エコペーパーJPにおける製紙事業譲受に伴う有形固定資産の増加及び投資有価証券の時価の上昇等により、前連結会計年度末に比べて34億1千3百万円増加しました。

総負債は、有利子負債が減少しましたが、仕入債務が増加し、前連結会計年度末に比べて6億3百万円増加しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想に関しましては、平成21年5月13日に公表しました数値を修正しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

② 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③ 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

表示方法の変更

(四半期連結貸借対照表関係)

前第2四半期連結会計期間において、「有形固定資産」に一括掲記しておりました資産のうち、「建物及び構築物(純額)」は資産総額の100分の10を超えたため、「土地」は区分して表示することが適切となったため、当第2四半期連結会計期間より区分掲記することとしました。なお、前第2四半期連結会計期間末の有形固定資産に含まれる「建物及び構築物(純額)」は24,729百万円、「土地」は18,034百万円であります。

前第2四半期連結会計期間において、固定負債の「引当金」に一括掲記しておりましたもののうち、「退職給付引当金」は負債純資産合計の100分の1を超えたため、当第2四半期連結会計期間より区分掲記することとし、これに伴い「役員退職慰労引当金」も区分掲記することとしました。なお、前第2四半期連結会計期間末の固定負債の「引当金」に含まれる「退職給付引当金」は1,903百万円、「役員退職慰労引当金」は1,017百万円であります。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,587	2,268
受取手形及び売掛金	123,122	128,640
たな卸資産	16,883	16,075
その他	5,033	5,241
貸倒引当金	△1,517	△2,030
流動資産合計	146,108	150,194
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	24,182	24,109
土地	21,807	17,946
その他(純額)	4,504	1,976
有形固定資産合計	50,493	44,030
無形固定資産	521	543
投資その他の資産		
投資有価証券	32,890	30,492
その他	7,802	8,830
貸倒引当金	△889	△577
投資その他の資産合計	39,803	38,745
固定資産合計	90,817	83,318
資産合計	236,925	233,512
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	100,150	94,569
短期借入金	21,568	23,314
コマーシャル・ペーパー	8,000	9,000
1年内償還予定の社債	10,000	2,787
未払法人税等	1,140	299
引当金	1,577	1,576
その他	3,726	3,810
流動負債合計	146,161	135,355
固定負債		
社債	—	10,000
長期借入金	15,715	15,776
退職給付引当金	2,742	2,248
役員退職慰労引当金	763	1,105
負ののれん	696	675
その他	5,749	6,064
固定負債合計	25,665	35,868
負債合計	171,826	171,223

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,649	16,506
資本剰余金	15,241	15,099
利益剰余金	34,257	33,447
自己株式	△1,504	△1,494
株主資本合計	64,643	63,557
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2	△1,360
繰延ヘッジ損益	11	△7
為替換算調整勘定	△753	△919
評価・換算差額等合計	△740	△2,286
少数株主持分	1,196	1,018
純資産合計	65,098	62,289
負債純資産合計	236,925	233,512

(2) 四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	254,630	204,826
売上原価	235,461	188,622
売上総利益	19,169	16,203
販売費及び一般管理費	15,615	14,302
営業利益	3,554	1,901
営業外収益		
受取利息	68	83
受取配当金	445	328
持分法による投資利益	—	165
その他	142	229
営業外収益合計	655	805
営業外費用		
支払利息	459	361
持分法による投資損失	2	—
その他	101	31
営業外費用合計	562	392
経常利益	3,647	2,314
特別利益		
投資有価証券売却益	148	207
抱合せ株式消滅差益	—	150
貸倒引当金戻入額	14	22
固定資産売却益	9	4
受取補償金	61	—
企業結合における交換利益	53	—
その他	2	16
特別利益合計	288	399
特別損失		
減損損失	—	255
投資有価証券評価損	9	74
固定資産処分損	7	15
その他	4	2
特別損失合計	20	346
税金等調整前四半期純利益	3,915	2,367
法人税、住民税及び事業税	1,727	1,094
法人税等調整額	△27	△271
法人税等合計	1,700	823
少数株主利益	59	5
四半期純利益	2,156	1,539

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。